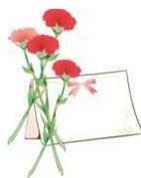


九条北小学校 校長室だより

NO.7 令和5年5月8日



Ho!Clue#



Ho!Clue#

5月の大型連休が明けました。今日からの学校生活、気持ち新たにがんばってほしいです。生活のリズムを戻して元気に登校できるよう、ご家庭でもご指導よろしくお祈いします。

★ 3・4年生 春の遠足で「大泉緑地」へ行きました！ ★

5月2日（火）、3・4年生は、春の遠足で「大泉緑地」へ行ってきました。この日は、天候にも恵まれ、絶好の遠足日和。大泉緑地には、いろいろな遊具があり、とても楽しんでいました。児童

たちの笑顔を見て、遠足が実施できるようになって、本当によかったなと感じました。また、行き帰りの電車内でもマナーも、よく守って行動していました。



★ ゴールデンウィーク～祝日に込められた意味を考えてみよう★

5月の大型連休が明けました。児童たちは、元気に登校してきました。児童朝会では話しできませんでしたが、この連休中に、いくつかの祝日がありました。せっかくの機会ですので、それぞれの祝日について、振り返ってみました。

まずは、4月29日「**昭和の日**」です。実は、この日は、何回か名前が変わっています。「天皇誕生日」「みどりの日」そして現在の「昭和の日」となりました。「昭和の日」は、大きな戦争のあと、復興を遂げた昭和の時代を振り返って、これから迎える将来へ思いを向ける日です。

次に、5月3日は、「**憲法記念日**」です。現在の日本国憲法ができた日です。5月4日は「**みどりの日**」です。自然に親しむとともに、自然の恩恵に感謝する日です。そして、5月5日は「**こどもの日**」です。子どもたちみんなが元気に育ち、大きくなったこと

もともと5月5日は「端午の節句」と言って、男の子の健やかな成長や幸せを祈って、お祝いする日でした。それが、1948年に、5月5日を「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」お休みの日と決められてから、「こどもの日」にもなったそうです。以前は男の子のための日だったけれど、今では子どもたちみんなをお祝いするようになりました。子どものお祝いだけでなく「お母さんに感謝する」という意味もあります。

今回は、みなさんと一緒に、祝日に込められた意味を思い返してみました。

